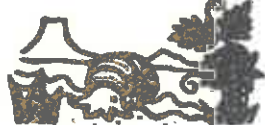


2の1通信

平成30年9月27日（木）

担任 川崎英幸 No20

ア・モナイトは待たない、
進化は今の積み重ね、
今日の一歩が大事なり。



「進化」とは…昨日より今日、今日より明日、成長している自分に出会うこと…。

いきなり「進化」する魔法もなければ、何もしないで成長した自分に出会えるはずもない。

「進化」の過程にこそ、人としての「真価」が試されるような気がしてなりません。

東中生の活躍 ☆!! (キラリ) ～北会津中体連新人戦～

9月26日に開催された新人戦では、各競技において東中生の活躍がみられました。

野球部は9人で挑み、9人で戦い抜きました。4年ぶりに優勝旗を東中に持ち帰り、全会津大会へと駒を進めました。

卓球部は、男子団体優勝！女子団体2位！さらに男子シングルスでは遠也くんが優勝、ダブルスでは友貴くん和男くんペアが優勝、女子シングルスで菜々子さんが2位、ダブルスでは朝陽さん鈴穂さんペアが2位、美春さんペアは3位と健闘しました。

そして本校会場で行われた女子バレー部。猪苗代中との戦いは最終セットまでもつれ込む激戦。惜しくも敗れましたが、今後に向けて収穫多き試合となったようです。（詳しい試合結果等は、学校便りをご覧ください）

すべての部の「一生懸命」に心からの拍手…そして、これからへ向けて精一杯のエールを送り続けていきたいと思います。

大会を終えたみなさんに、まずは、この言葉を…

『「負けたことがある」というのがいつか大きな財産になる。』

この言葉…実は漫画スラムダンクでのある監督の名言として知られているものです。

ところで、この言葉ですが…私は、まずは「今」を大切にしなければ「いつか」が来ないのではないかと思います。試合を通して味わった悔しさ、思い知らされた自分達のカ…etc.そこから、「どうすれば勝てるのか!!」「何が自分たちに足りなかったのか!!」をしっかりと考え、これからの練習に生かしていく必要があるということです。「今」を大切にすることこそ…負けたことを大きな財産とよべる「いつか」につながっていくのだと思います。

大会を終えて…勝った人、チームは「これまでの努力は正しかった」という自信と同時に「これから」の上位大会に向けて新たなレベルアップについて考え、実践してほしいと思います。キーワードは「自ら考える。工夫する。」です。

負けたチームは…結果をしっかりと受けとめ、その反省から自分達のよさと同時に課題を見つけることが大切です。「これから」の練習への取り組みが、今までと何も変わらなければ結果はまた同じです。過程が変わらなければ、結果は変わりません。

更に…よく「意識を変えて…」と反省する選手もいますが、意識と同時に行動を変えることを忘れずに…。口で言う「意識」を実際に「行動」で示すことは大変かもしれませんが、大変だからこそその価値があります。練習ばかりではなく、普段の生活の中での行動も見つめなおしてほしいと思います。スラムダンクの中で、安西監督は選手にこんなことを言っています「選手としての前に…とりあえず、まずは日本一の高校生になりなさい」。さあ、負けたことから学ぶことは多いですよ…この悔しさを財産とよべる日が来るように「今」を大切にしていきましょう。（今回はスラムダンクねたが多くてすいませんでした）



<来週の予定>

	時間割						学校行事	給食	部活
	1	2	3	4	5	6			
1日	月	学活	美術	社会	数学	理科	国語	・生徒会 学級役員任命	○ ×
2日	火	家庭	技術	国語	音楽	音楽	音楽	・野口音楽祭 ・ノー部活デー 16:30分頃完全下校	× ×
3日	水	理科	英語	国語	社会	数学	国語	・2学期中間テスト ・SC来校	○ ○
4日	木	数学	体育	英語	理科	総合	専門	・前期専門委員会の反省と 後期専門委員会の組織作り	○ ○
5日	金	道徳	社会	総合	総合	体育	英語	・全校ボランティア ・英語検定試験	○ ○